

5. プリンタードライバー設定画面の表示と印刷の中止

2種類の設定画面

RPCSプリンタードライバーの設定画面は「機能別ウィンドウ」と「ワンクリック設定」の2つの表示タイプがあり、プリンタードライバーをインストールした直後は「機能別ウィンドウ」が選択されています。

本書では「機能別ウィンドウ」の画面例を使用しています。表示タイプの切り替え方についてはプリンタードライバーのヘルプの「プリンタードライバーのウィンドウタイプを切り替える」を参照してください。

❖ 機能別ウィンドウ

印刷のたびに設定を変更することが多く、さまざまな印刷をする方向向いているウィンドウタイプです。



❖ ワンクリック設定

あまり印刷条件を変えず、いつも決まった印刷のしかたをする方向向いているウィンドウタイプです。



📎 補足

- ❑ ワンクリック設定の表示はオプションの装着状態によって変化することがあります。
- ❑ プリンタードライバーをインストールした直後は、ワンクリック設定名のリストの中に、利用できない機能が登録されていることがあります。利用できない機能の登録を削除したいときは、[アイコンの管理]を使います。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

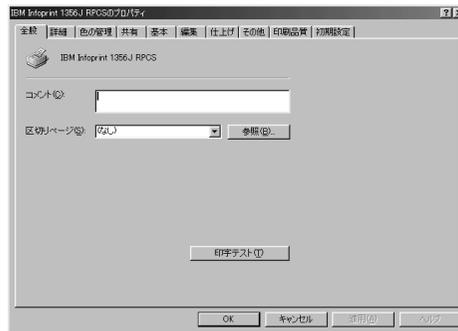
Windows 95/98/Meの場合

プリンタードライバーの設定画面を表示する

Windows 95/98/Meには、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法が2種類あります。

❖ [プリンタ] ウィンドウから表示させる

[プリンタ] ウィンドウからプリンターのプロパティを表示させると、[全般] または [情報]、[詳細]、[共有]、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブが表示されます。表示方法について詳しくはP.103 「印刷の初期値を設定する」を参照してください。



[全般] または [情報]、[詳細]、[共有] タブはWindows 95/98/Meが追加するタブで、Windows 95/98/Meの機能に関する設定を行います。

[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブはプリンタードライバーの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するときの設定の初期値になります。

❖ アプリケーションから表示させる

アプリケーションからプリンターのプロパティを表示させると、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブが表示されます。表示方法について詳しくはP.103 「アプリケーションごとに設定する」を参照してください。



[プリンタ] ウィンドウから表示させたプリンターのプロパティで設定した内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。

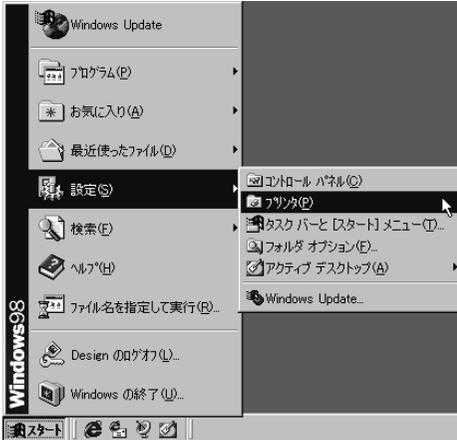
📎 補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。

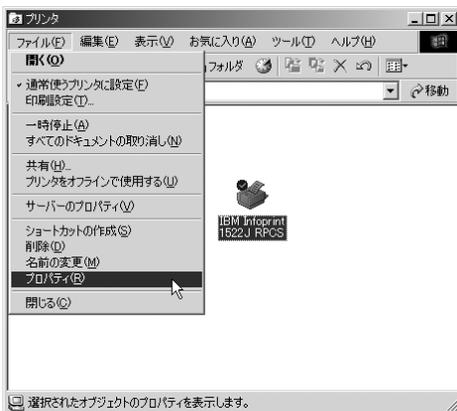
印刷の初期値を設定する

アプリケーションから印刷するときの初期値を設定するには、プリンターのプロパティを[プリンタ] ウィンドウから表示させて設定します。

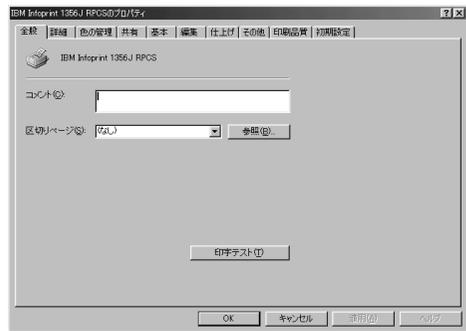
- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。



- 2 初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。



プリンターのプロパティが表示されます。



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

アプリケーションごとに設定する

印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、プリンターのプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここではWindows 98に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

補足

- 実際の表示の手順はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。



[印刷] ダイアログが表示されます。

補足

- 印刷部数や印刷範囲など基本的な項目は、プリンターのプロパティを開かなくても、このダイアログで指定できます。

2 [プロパティ] をクリックします。



プリンターのプロパティが表示されます。

5



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

印刷を中止する

印刷を中止する場合は、本機とパソコン両方から行います。中止する方法は印刷データの状態によって異なりますので、状況を確認し、以下の手順で操作してください。

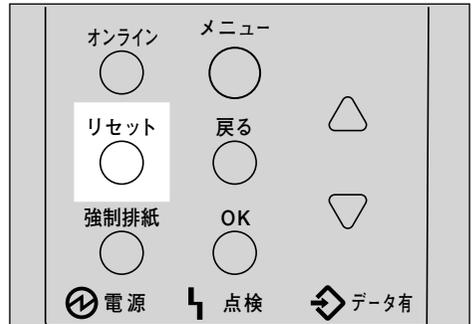
1 印刷を中止したいデータが、現在プリンターから印刷されているか確認します。

データが印刷されていない場合でも、データ有ランプが点滅・点灯していればプリンターはデータを受信しています。

2 印刷を中止します。

中止したいデータが印刷されているとき

1 オンラインランプが点灯していることを確認し、[リセット]キーを押します。



操作パネルのディスプレイに「ジョブリセットチュウ」と表示され、印刷データがキャンセルされます。

補足

- 印刷を中止したデータが再び印刷される場合は、インターフェース設定の「V/F切り替え時間」を長く設定してください。

中止したいデータが印刷されていないとき

- ① Windows のタスクバーのプリンターアイコンをダブルクリックします。



印刷中のプリンターのウィンドウが開くので、印刷を中止する文書の状態を確認します。

補足

- 印刷中のプリンターのウィンドウを開くには、[プリンタ] ウィンドウでプリンターのアイコンをダブルクリックする方法もあります。

- ② 印刷を中止する文書のドキュメント名をクリックして反転表示させます。

- ③ [ドキュメント]メニューの[印刷中止]をクリックします。



印刷が中止されます。

補足

- ネットワークプリンターとしてご使用の場合、他のユーザーのドキュメントをローカルのパソコンから削除することはできません。
- [プリンタ] メニューの [印刷ドキュメントの削除] をクリックすると、印刷待ち状態のすべてのドキュメントが削除されます。ただし、ネットワークプリンターとしてご使用の場合、他のユーザーのドキュメントをローカルのパソコンから削除することはできません。
- 手順②で選択したドキュメントの印刷が開始している場合は、プリンターのウィンドウからドキュメント名が消えるまで、多少時間がかかります。

Windows 2000の場合

プリンタードライバーの設定画面を表示する

Windows 2000には、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法が3種類あります。

❖ [プリンタ] ウィンドウから表示させる (プロパティ)

[プリンタ] ウィンドウからプリンターのプロパティを表示させると、[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ]、[オプション構成の変更/給紙トレイ設定]、[TrueTypeフォントの置換編集]、[プリントポストトレイ名称設定] タブが表示されます。表示方法について詳しくはP.108 「印刷の初期値を設定する (プロパティ)」を参照してください。



[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ] タブはWindows 2000が追加するタブで、Windows 2000の機能に関する設定を行います。

[オプション構成の変更/給紙トレイ設定]、[TrueTypeフォントの置換編集]、[プリントポストトレイ名称設定] タブはプリンターに関する設定を行うタブです。

● 制限

- プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。
- プリンターのプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

❖ [プリンタ] ウィンドウから表示させる (印刷設定)

[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示させると、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブが表示されます。表示方法について詳しくはP.108「印刷の初期値を設定する (印刷設定)」を参照してください。



これらのタブはプリンタドライバの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するための設定の初期値になります。

制限

- 印刷設定の内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。
- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

❖ アプリケーションから表示させる

アプリケーションから印刷ダイアログを表示させると、[全般]、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブが表示されます。表示方法について詳しくはP.109「アプリケーションごとに設定する」を参照してください。



[全般] タブはWindows 2000が追加するタブで、Windows 2000の機能に関する設定を行います。[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブには [プリンタ] ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。

補足

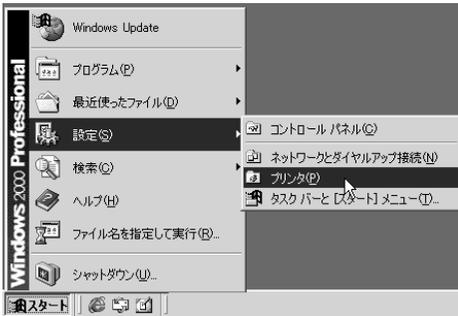
- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。

印刷の初期値を設定する（プロパティ）

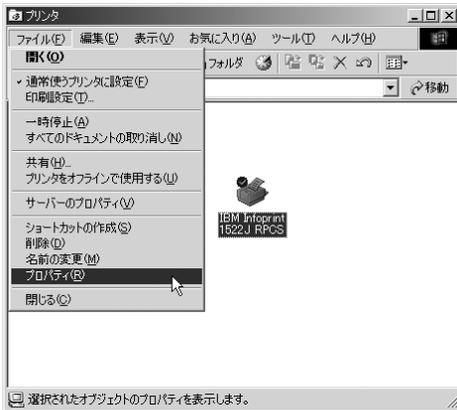
制限

- [プリンタ] フォルダでプリンタープロパティを変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。



- 2 初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。



プリンターのプロパティが表示されます。



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

補足

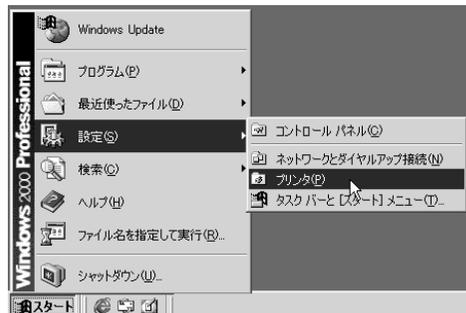
- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。

印刷の初期値を設定する（印刷設定）

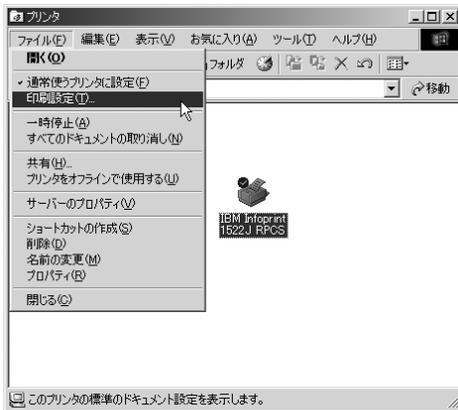
制限

- [プリンタ] フォルダで印刷設定を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。



- 2** 初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル]メニューの[印刷設定]をクリックします。



印刷設定が表示されます。



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。

アプリケーションごとに設定する

印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、プリンターのプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここではWindows 2000に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

補足

- 実際の表示の手順はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの[印刷]ダイアログから表示したプロパティは、一般ユーザーでも変更することができます。

- 1** [ファイル]メニューの[印刷]をクリックします。



[印刷]ダイアログが表示されます。



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

印刷を中止する

印刷を中止する場合は、本機とパソコン両方から行います。中止する方法は印刷データの状態によって異なりますので、状況を確認し、以下の手順で操作してください。

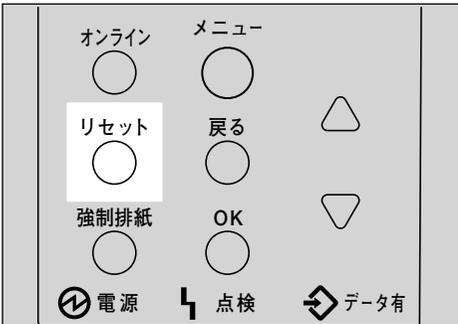
1 印刷を中止したいデータが、現在プリンターから印刷されているか確認します。

データが印刷されていないくても、データ有ランプが点滅・点灯していればプリンターはデータを受信しています。

2 印刷を中止します。

中止したいデータが印刷されているとき

1 オンラインランプが点灯していることを確認し、【リセット】キーを押します。



操作パネルのディスプレイに「ジョブリセットチュウ」と表示され、印刷データがキャンセルされます。

補足

- 印刷を中止したデータが再び印刷される場合は、インターフェース設定の「I/F切り替え時間」を長く設定してください。

中止したいデータが印刷されていないとき

1 Windows のタスクバーのプリンターアイコンをダブルクリックします。



印刷中のプリンターのウィンドウが開くので、印刷を中止する文書の状態を確認します。

補足

- 印刷中のプリンターのウィンドウを開くには、[プリンタ] ウィンドウでプリンターのアイコンをダブルクリックする方法もあります。

2 印刷を中止する文書のドキュメント名をクリックして反転表示させます。

3 [ドキュメント] メニューの [キャンセル] をクリックします。



印刷が中止されます。

補足

- [プリンタ] メニューの [すべてのドキュメントの取り消し] をクリックすると、印刷待ち状態のすべてのドキュメントが削除されます。ただし、[すべてのドキュメントの取り消し] を使って印刷を中止するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。
- 手順②で選択したドキュメントの印刷が開始している場合は、プリンターのウィンドウからドキュメント名が消えるまで、多少時間がかかります。

Windows XPの場合

プリンタードライバーの設定画面を表示する

Windows XPには、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法が3種類あります。

❖ [プリンタとFAX] ウィンドウから表示させる (プロパティ)

[プリンタとFAX]ウィンドウからプリンターのプロパティを表示させると、[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[オプション構成の変更/給紙トレイ設定]、[TrueTypeフォントの置換編集]、[プリントポストレイ名称設定] タブが表示されます。表示方法についてはP.113 「印刷の初期値を設定する (プロパティ)」を参照してください。



[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理] タブはWindows XPが追加するタブで、Windows XPの機能に関する設定を行います。

[オプション構成の変更/給紙トレイ設定]、[TrueTypeフォントの置換編集]、[プリントポストレイ名称設定] タブはプリンターに関する設定を行うタブです。

🚫 制限

- ❑ Windows XP Professionalでご使用の場合、プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。
- ❑ プリンターのプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- ❑ アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

❖ [プリンタとFAX] ウィンドウから表示させる (印刷設定)

[プリンタとFAX] ウィンドウから印刷設定を表示させると、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブが表示されます。表示方法について詳しくはP.114 「印刷の初期値を設定する (印刷設定)」を参照してください。



これらのタブはプリンタードライバーの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するための設定の初期値になります。

● 制限

- Windows XP Professionalでご使用の場合、印刷設定の内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。
- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

❖ アプリケーションから表示させる

アプリケーションから印刷ダイアログを表示させると、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブが表示されます。表示方法について詳しくはP.116 「アプリケーションごとに設定する」を参照してください。



これらのタブには[プリンタとFAX]ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。

● 補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。

印刷の初期値を設定する（プロパティ）

● 制限

- Windows XP Professionalでご使用の場合、[プリンタとFAX]フォルダでプリンタプロパティを変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログインしてください。

- 1 [プリンタとFAX] ウィンドウを表示します。

Windows XP Professionalでご使用の場合

- 1 [スタート]ボタンをクリックし、[プリンタとFAX] をクリックします。



[プリンタとFAX] ウィンドウが表示されます。

Windows XP Home Editionでご使用の場合

- 1 [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。



- 2 [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。



- 3 [プリンタとFAX] をクリックします。



[プリンタとFAX] ウィンドウが表示されます。

- 2** 初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。



プリンターのプロパティが表示されます。

5



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

補足

- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。

印刷の初期値を設定する（印刷設定）

制限

- Windows XP Professionalでご使用の場合、[プリンタとFAX]フォルダで印刷設定を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。

- 1** [プリンタとFAX] ウィンドウを表示します。

Windows XP Professionalでご使用の場合

- 1** [スタート]ボタンをクリックし、[プリンタとFAX] をクリックします。



[プリンタとFAX] ウィンドウが表示されます。

Windows XP Home Editionでご使用の場合

- ① [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。



- ② [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。



- ③ [プリンタとFAX] をクリックします。



[プリンタとFAX] ウィンドウが表示されます。

- ④ 初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[印刷設定の選択] をクリックします。



印刷設定が表示されます。



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。

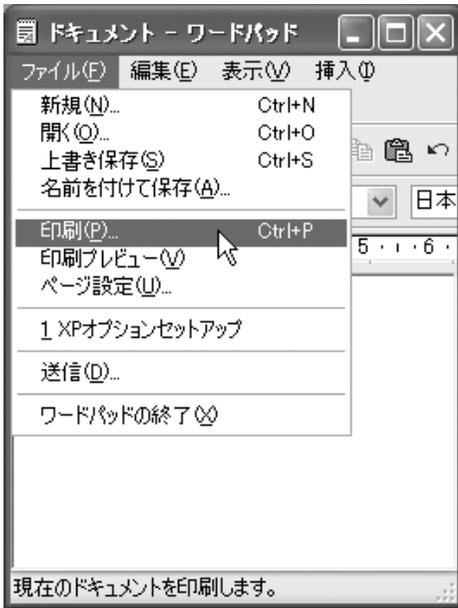
アプリケーションごとに設定する

印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、プリンターのプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここではWindows XPに付属の「ワードパッド」を例に説明します。

補足

- 実際の表示の方法はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの [印刷] ダイアログから表示したプロパティは、一般ユーザーでも変更することができます。

1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。



2 本機を選び [詳細設定] をクリックします。



[印刷設定] ダイアログが表示されます。



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

印刷を中止する

印刷を中止する場合は、本機とパソコン両方から行います。中止する方法は印刷データの状態によって異なりますので、状況を確認し、以下の方法で操作してください。

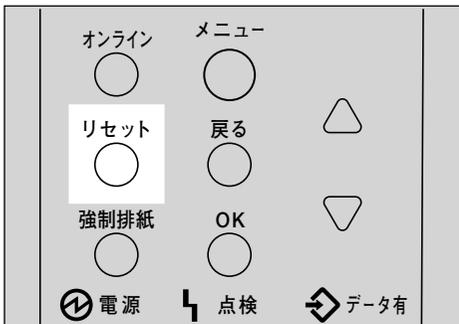
1 印刷を中止したいデータが、現在プリンターから印刷されているか確認します。

データが印刷されていないくても、データ有ランプが点滅・点灯していればプリンターはデータを受信しています。

2 印刷を中止します。

中止したいデータが印刷されているとき

1 オンラインランプが点灯していることを確認し、【リセット】キーを押します。



操作パネルのディスプレイに「ジョブリセットチュウ」と表示され、印刷データがキャンセルされます。

補足

- 印刷を中止したデータが再び印刷される場合は、インターフェース設定の「I/F切り替え時間」を長く設定してください。
- 大容量のデータの印刷を中止したいときは、【ジョブリセット】を押した後、パソコン側からも印刷を中止することをお勧めします。

中止したいデータが印刷されていないとき

1 Windows のタスクバーのプリンターアイコンをダブルクリックします。



印刷中のプリンターのウィンドウが開くので、印刷を中止する文書の状態を確認します。

補足

- 印刷中のプリンターのウィンドウを開くには、【プリンタとFAX】ウィンドウでプリンターのアイコンをダブルクリックする方法もあります。

2 印刷を中止する文書のドキュメント名をクリックして反転表示させます。

3 【ドキュメント】メニューの【キャンセル】をクリックします。



印刷が中止されます。

補足

- 【プリンタ】メニューの【すべてのドキュメントの取り消し】をクリックすると、印刷待ち状態のすべてのドキュメントが削除されます。ただし、【すべてのドキュメントの取り消し】を使って印刷を中止するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。
- 手順②で選択したドキュメントの印刷が開始している場合は、プリンターのウィンドウからドキュメント名が消えるまで、多少時間がかかります。

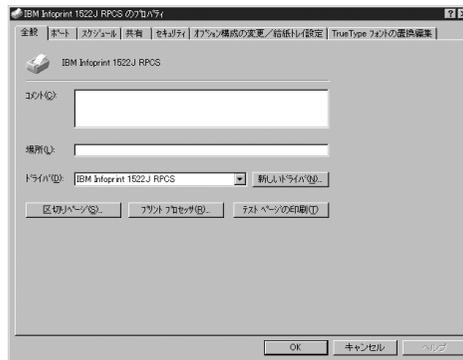
Windows NT 4.0の場合

プリンタードライバーの設定画面を表示する

Windows NT 4.0には、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法が3種類あります。

❖ [プリンタ] ウィンドウから表示させる (プロパティ)

[プリンタ] ウィンドウからプリンターのプロパティを表示させると、[全般]、[ポート]、[スケジュール]、[共有]、[セキュリティ]、[オプション構成の変更/給紙トレイ設定]、[TrueType置換テーブル]、[プリントポストトレイ名称設定] タブが表示されます。表示方法についてはP.120 「印刷の初期値を設定する (プロパティ)」を参照してください。



[全般]、[ポート]、[スケジュール]、[共有]、[セキュリティ] タブはWindows NT 4.0が追加するタブで、Windows NT 4.0の機能に関する設定を行います。

[オプション構成の変更/給紙トレイ設定]、[TrueType置換テーブル]、[プリントポストトレイ名称設定] タブはプリンターに関する設定を行うタブです。

● 制限

- プリンターのプロパティの内容を変更するには「フルコントロール」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログオンしてください。
- プリンターのプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

❖ [プリンタ] ウィンドウから表示させる (ドキュメントの既定値)

[プリンタ] ウィンドウからドキュメントの規定値を表示させると、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブが表示されます。表示方法について詳しくはP.120 「印刷の初期値を設定する (ドキュメントの既定値)」を参照してください。



[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブはプリンタードライバの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するときの設定の初期値になります。

📌 制限

- ドキュメントの既定値の内容を変更するには「フルコントロール」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、Administrators または Power Users グループのメンバーとしてログオンしてください。
- ドキュメントの既定値をユーザーごとに変えることはできません。ドキュメントの既定値で行った設定が、このプリンタードライバを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

❖ アプリケーションから表示させる

アプリケーションからプリンタのプロパティを表示させると、[基本]、[編集]、[仕上げ]、[その他]、[印刷品質]、[初期設定] タブが表示されます。表示方法について詳しくはP.121 「アプリケーションごとに設定する」を参照してください。



[プリンタ] ウィンドウから表示させたドキュメントの規定値の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。

📌 補足

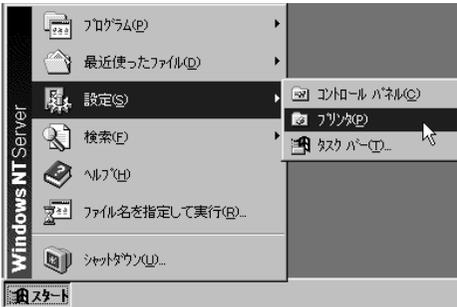
- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。

印刷の初期値を設定する（プロパティ）

制限

- [プリンタ] フォルダでプリンタープロパティを変更するには「フルコントロール」のアクセス権が必要です。AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログインしてください。

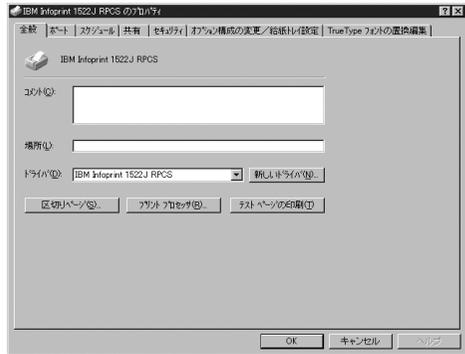
- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。



- 2 初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。



プリンターのプロパティが表示されます。



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

補足

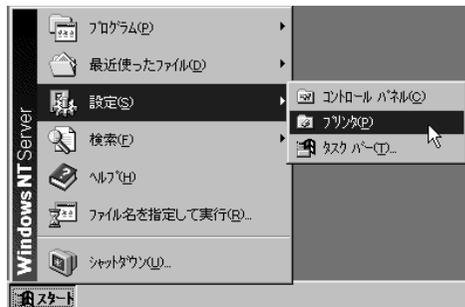
- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。

印刷の初期値を設定する（ドキュメントの既定値）

制限

- [プリンタ] フォルダでドキュメントの既定値を変更するには「フルコントロール」のアクセス権が必要です。AdministratorsまたはPower Usersグループのメンバーとしてログインしてください。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。



- 2** 初期値を設定するプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル]メニューの[ドキュメントの既定値]をクリックします。



ドキュメントの既定値が表示されます。



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。

アプリケーションごとに設定する

印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、プリンターのプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここではWindows NT 4.0に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

補足

- 実際の表示の手順はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの[印刷]ダイアログから表示したプロパティは、一般ユーザーでも変更することができます。

- 1** [ファイル]メニューの[印刷]をクリックします。



[印刷]ダイアログが表示されます。

補足

- 印刷部数や印刷範囲など基本的な項目は、プリンターのプロパティを開かなくても、このダイアログで指定できます。

2 [プロパティ] をクリックします。



プリンターのプロパティが表示されます。



参照

設定のしかたの詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

印刷を中止する

印刷を中止する場合は、本機とパソコン両方から行います。中止する方法は印刷データの状態によって異なりますので、状況を確認し、以下の手順で操作してください。

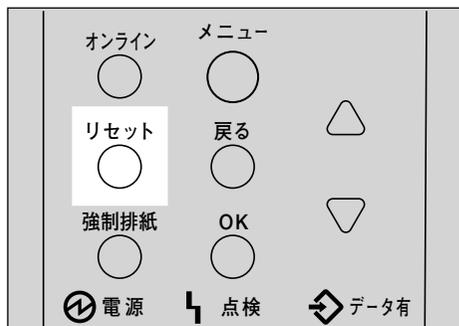
1 印刷を中止したいデータが、現在プリンターから印刷されているか確認します。

データが印刷されていないでも、データ有ランプが点滅・点灯していればプリンターはデータを受信しています。

2 印刷を中止します。

中止したいデータが印刷されているとき

1 オンラインランプが点灯していることを確認し、[リセット]キーを押します。



操作パネルのディスプレイに「ジョブリセットチュウ」と表示され、印刷データがキャンセルされます。

補足

- 印刷を中止したデータが再び印刷される場合は、インターフェース設定の「[VF切り替え時間]」を長く設定してください。

中止したいデータが印刷されていないとき

- ① Windows のタスクバーのプリンターアイコンをダブルクリックします。



印刷中のプリンターのウィンドウが開くので、印刷を中止する文書の状態を確認します。

補足

- 印刷中のプリンターのウィンドウを開くには、[プリンタ] ウィンドウでプリンターのアイコンをダブルクリックする方法もあります。

- ② 印刷を中止する文書のドキュメント名をクリックして反転表示させます。

- ③ [ドキュメント] メニューの [キャンセル] をクリックします。



印刷が中止されます。

補足

- [プリンタ] メニューの [印刷ドキュメントの削除] をクリックすると、印刷待ち状態のすべてのドキュメントが削除されます。ただし、[印刷ドキュメントの削除] を使って印刷を中止するには、「フルコントロール」のアクセス権が必要です。
- 手順②で選択したドキュメントの印刷が開始している場合は、プリンターのウィンドウからドキュメント名が消えるまで、多少時間がかかります。

